

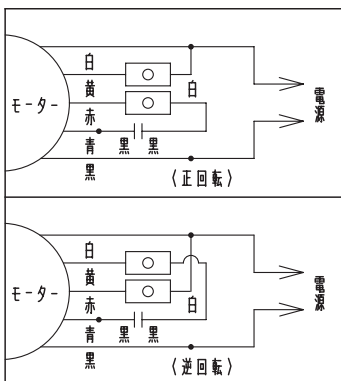
電源コード(有効長 約1000)
(ビニールキャブタイヤケーブル)

■仕様

品番	FY-30MSX4	
定格	単相 100V	
周波数(Hz)	50	60
消費電力(W)	43	47
電流(A)	0.81	0.58
起動電流(A)	2.0	1.7
風量(m ³ /h)	1212	1416
騒音(dB)	39	44
質量(kg)	7.3	
電動機形式	6極閉鎖形コンデンサー誘導電動機	
時間定格	連続	
電動機絶縁種別	E種	
捲線温度上昇	65K以下	
基準周囲温度	50℃以下	
絶縁抵抗	1MΩ以上(DC500V)	
耐電圧	AC1,000V 1分間	

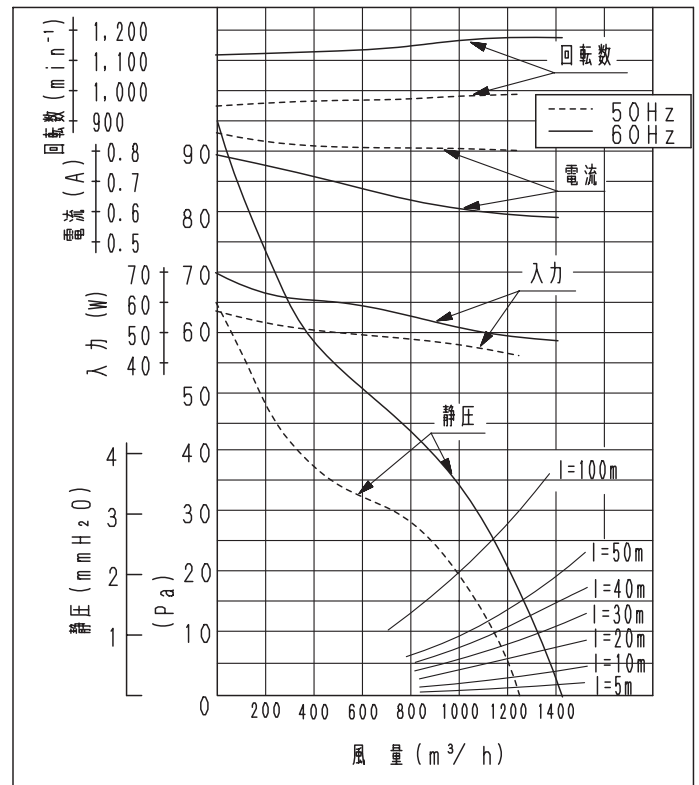
注) 上記数値は静圧0Paにおけるものです。
風量はチャンパー法による(JIS C9603)騒音は1.5m後方及び両側面での平均値です。

■結線図



※逆回転の場合、風量は約10%低下します。

■静圧-風量特性曲線

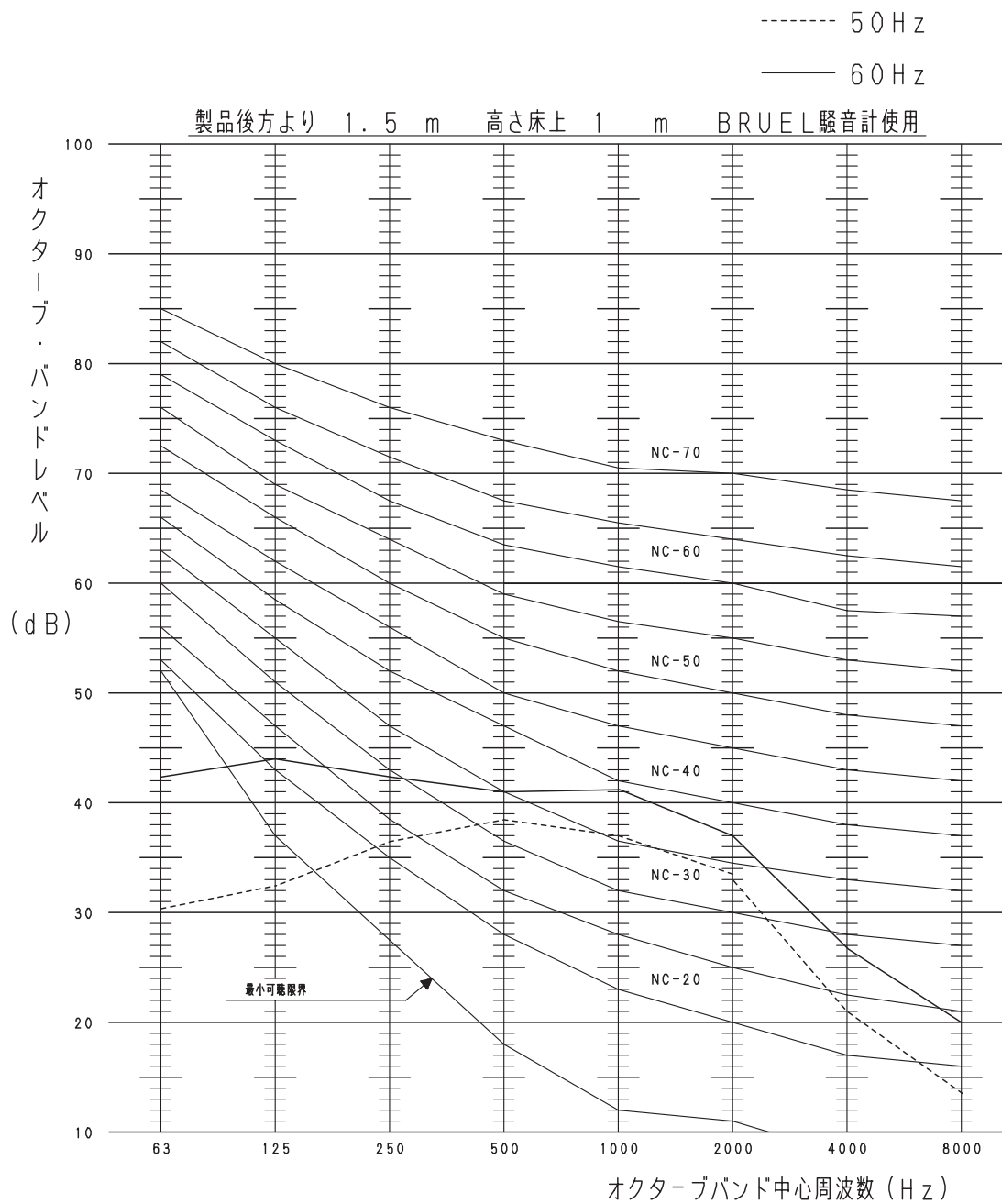


注) lは330角ダクト長で曲線は圧力損失を示す。

材質:ステンレス(SUS304)

名称	品番
30cm有圧換気扇(ステンレス製)	FY-30MSX4
作成年月日 '00. 3. 10 尺度図面	FC-707
改訂年月日 '08. 10. 1 Free整理番号	
パナソニック エコシステムズ株式会社	
	改訂NO. 3

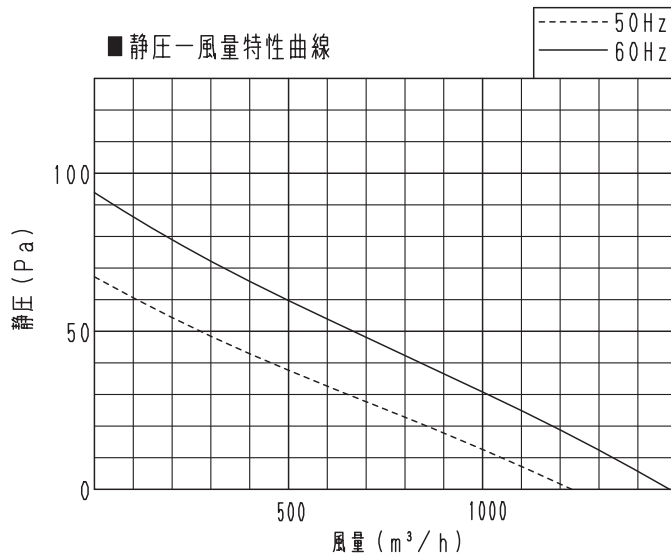
NC 曲線



名 称		品 番	
30cm有圧換気扇 (ステンレス製)		FY-30MSX4 (排気)	
作成年月日	'00. 3. 13	尺 度 図 面	FC-708
改訂年月日	'08. 10. 1	Free整理番号	
パナソニック エコシステムズ株式会社			改訂NO. 3

給気仕様

出荷時、羽根は排気仕様になっています。取扱説明書をご参照のうえ羽根を取付けなおしてください。

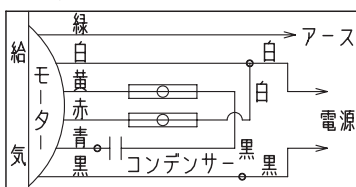


■ 仕様

品番	FY-30MSX4		電動機形式	6極開放形コンデンサ誘導電動機
定格	単相 100V		時間定格	連続
公称出力 (W)	50		絶縁階級	E種
機能	給気		巻線温度上昇	65K以下
周波数 (Hz)	50	60	基準周囲温度	-30℃～+50℃
消費電力 (W)	46	52	基準周囲湿度	相対湿度 90%以下
電流 (A)	0.84	0.62	絶縁抵抗	1MΩ以上 (500V)
起動電流 (A)	2.00	1.70	耐電圧	AC1000V 1分間
風量 (m³/h)	1230	1482	壁穴・木枠寸法	325×325
騒音 (dB)	38	43		
質量 (kg)	7.3			

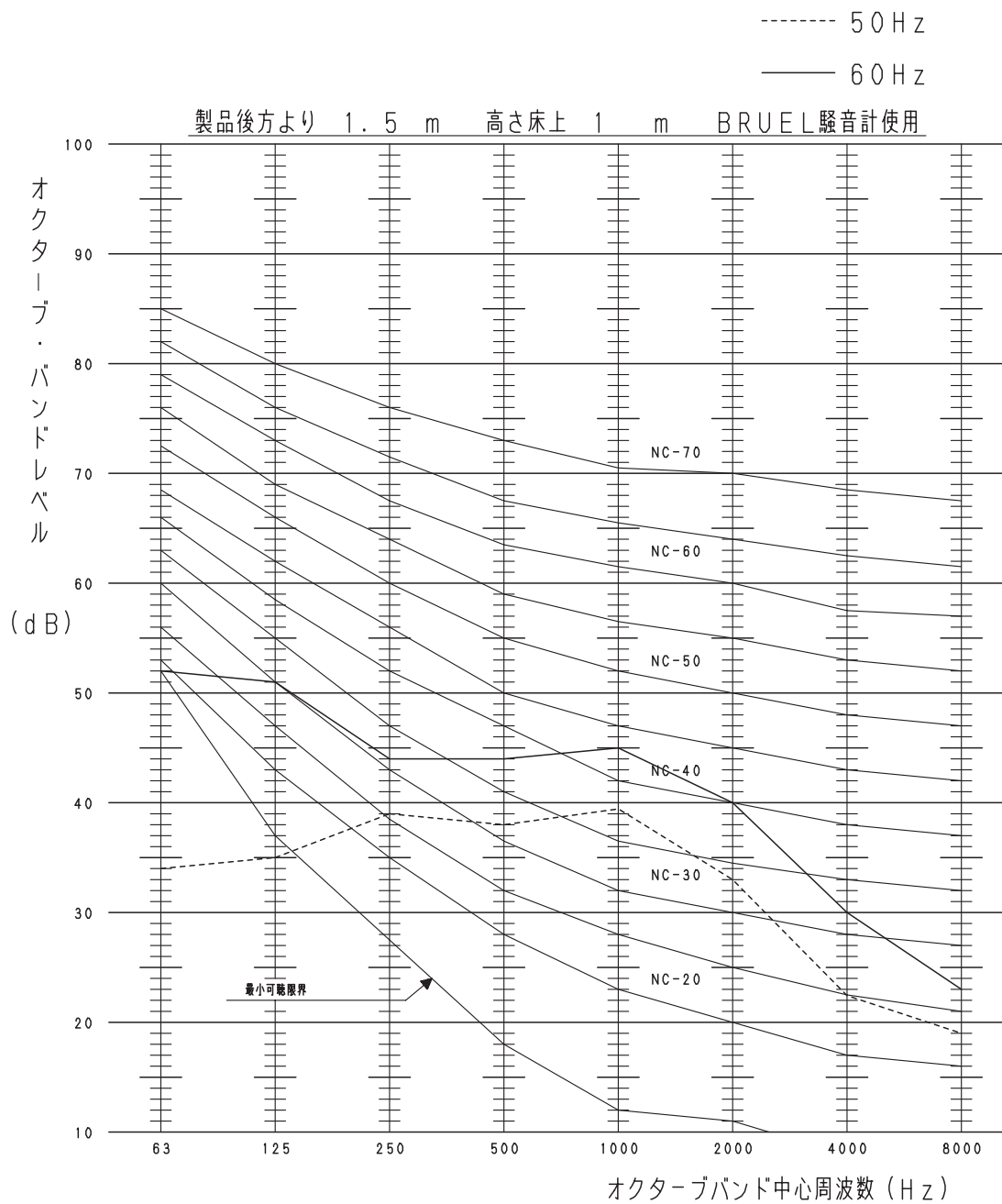
- 注) 1. 測定数値は静圧0Paにおける値です
 2. 風量測定は日本工業規格 (JIS C9603) の方法によるものです
 3. 騒音は羽根前方及び両側面1.5m離れた地点の3点平均値です
 4. 上記仕様は給気時仕様を示します
 5. 制御用部材をご使用の場合は仕様をご確認のうえ、選定してください
 6. 給気仕様ではシャッター等を直付けできません
 給気用アタッチメント (別売) をご利用ください

■ 結線図



名 称		品 番	
30cm有圧換気扇 (ステンレス製)		FY-30MSX4	
作成年月日	'00. 3. 10	尺 度 図 面	FC-709
改訂年月日	'08. 10. 1	Free整理番号	
パナソニック エコシステムズ株式会社			

NC 曲線



名 称		品 番	
30cm有圧換気扇 (ステンレス製)		FY-30MSX4 (給気)	
作成年月日	'00. 3. 13	尺 度 図 面	FC-710
改訂年月日	'08. 10. 1	Free整理番号	
パナソニック エコシステムズ株式会社			改訂NO. 3

機種選定に関する注意事項

1. この商品は、日本国内専用です。日本国外では使用できません。
2. 製品の使用周囲温度・湿度 設置環境は必ずお守りください。
3. 頻繁な起動・停止動作は、羽根、モーターなど破損の原因となりますので避けてください。
4. 直接水のかかる場所には取り付けないでください。
5. 使用環境を超える雰囲気では、内蔵している安全装置が作動したり、モーター故障の原因となります。
6. 冷凍庫など氷結するおそれのある場所では使用できません。
7. 塩害地域でのご使用、選定については、「塩害地域における使用範囲について」をご確認ください。
8. 屋外では使用しないでください。
9. 有圧換気扇の使用静圧範囲内でご使用ください。過度に静圧がかかると、異常振動やモーター温度が異常に上昇し、寿命の低下や故障の原因となります。

施工に関する注意事項

1. 製品の取り付けは振動のない強固な場所にしっかり固定してください。取り付け場所が弱いと共振を起こし、騒音および羽根破損などの事故発生の原因となります。必要に応じて補強などをおこない、確実に施工してください。
2. 有圧換気扇は、高所取付用です。床上1.8m以上のところに取り付けてください。低いところに取り付けられますと、けが・事故の原因となります。
3. ダクト取り付けの場合、吸い込み側の曲がりの位置は羽根径以上離してください。2台以上を近くで設置する場合、羽根径の3倍以上離してください。通風路に風路を妨げるような極端な遮へい物を置かないでください。取り付け状態によっては、振動や騒音が発生する場合があります。
4. メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの構造物と本体の金属部分が直接接触しないようにしてください。漏電・感電・火災の原因となることがあります。このような場合には有圧換気扇部材の絶縁枠を使用する必要があります。
5. 漏電ブレーカーは、必ず設置してください。
6. モーターの過負荷保護のため、最大静圧電流の1.2～1.5倍を目安に、モーターブレーカーまたは電磁開閉器（電磁接触器＋サーマルリレー）を必ず機器1台ごとに設置してください。過負荷保護装置の選定は最大負荷電流の1.2～1.5倍程度を目安にしてください。ただし、商品本体に過負荷保護装置の定格表示があるものは、表示内容に従い過負荷保護装置を設置してください。
7. 必ずD種接地工事を実施してください。（インテリア形有圧換気扇は除く）
8. 配線工事は内線規程や電気設備技術基準に従って必ず有資格者である電気工事士がおこなってください。絶対に「手より接続」はしないでください。また、電源電線の結線部分はジョイントボックス内に納めてください。
9. インバータ運転をおこなう場合は、Panasonic送風機用インバータをご使用ください。詳しくはカタログの送風機用インバータの覧をご確認ください。
10. 汚れた空気を排出するときは、新鮮な空気の取り入れ口が必要です。換気扇の取り付け枠と同等以上の大きさの空気取り入れ口を換気扇の対向側に取り付けてください。
11. 湿度の高いところで使用するときには、モーター部分にあるドレンキャップが機器設置時に下側になるように取り付け、下側のドレンキャップをはずしてご使用ください。ほこりの多い場所でははずさないでください。
12. 商品の改造は、故障の原因となりますのでおやめください。（給気仕様変更は除く）
13. 給気用として有圧換気扇をご使用の場合は雨水浸入防止のため給気用フードのご使用をお勧めします。設置場所、取り付け状態、天候状況によっては給気用フードであっても屋内へ雨水が浸入するおそれがあります。
14. 厨房では関係官庁の指導により、換気口周囲に木材が使用できない場合があります。有圧換気扇部材の不燃枠を使用してください。
15. 有圧換気扇を給気仕様で電気式シャッターをお使いになる場合は、シャッターと羽根が干渉する場合がありますので、給気用アタッチメントをご使用ください。
16. 温泉や腐食性ガス、有毒ガスなどの発生する場所には取り付けないでください。
17. 爆発性の粉じんやガスの発生する場所には取り付けないでください。

メンテナンスに関する注意事項

1. モーターに安全装置として温度ヒューズが内蔵されている機種があります。拘束、過負荷運転、あるいは周囲温度が基準以上に高い場合には安全装置が動作し回転が止まる場合があります。この場合は、モーターを交換してください。
2. 換気扇は汚れやすいものです。汚れたまま長期に放置しますと汚れが落ちにくくなりますので早めに掃除してください。（お掃除の際は、ブレーカーを切り、運転を停止し、羽根を変形させないように十分注意してください）
また、油・粉じんなど可燃性の汚れが換気扇に付着していると火災の原因となるおそれがあります。必ず定期的（1年に一回を目安）に清掃してください。
3. 粉じんの発生するところでの使用に際しては、粉じんの種類や量によっては機器の振動が大きくなったり軸受部の寿命が短くなる場合があります。機器の点検間隔やモーター交換時期などお早めにお願います。
4. 3か月に1回程度ドレンキャップをはずし、水抜きをおこなってください。
5. 有圧換気扇を機器組み込み用途での使用の際は、弊社にご相談ください。換気扇は容易にメンテナンスできる構造としてください。
6. ステンレスタイプは耐食性に優れますが、設置環境によっては、塩害による不具合等が起こり得ることがあり、塩害の可能性がある地域においては、定期的な点検をお勧めします。
7. 有圧扇、有圧部材とも、塩害の可能性のある地域での使用については、万一の際に備えるため、保護ガードの併用および比較的短い周期での定期的な点検をお勧めします。塩害による影響は、給気での使用で顕著になりますので、特にご注意ください。

名 称		品 番	
30cm有圧換気扇（ステンレス製）		FY-30MSX4	
作成年月日	'12.12.10	尺 度 図 面	FC-836
改訂年月日		Free 整理番号	
パナソニック エコシステムズ株式会社			
		改訂NO.	0

塩害地域における使用範囲について

有圧換気扇やこれと共に使用される関連部材の設置について、塩害地域では耐塩害仕様としてステンレス製で対応しています。しかしながら塩害地域では使用環境によっては塩害を引き起こすことがあります。防錆力に優れたステンレスでも塩素（海水等）により短期間で発錆、腐食などの不具合を引き起こすことがあります。

■塩害地域にはその設置環境において「塩害地域」と「重塩害地域」に区別されており、それぞれの環境に適した対応が必要です。

《塩害地域》

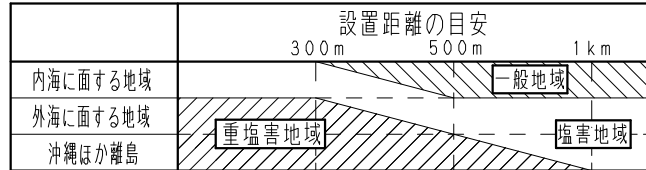
- 設置場所が海から300mを超え1km以内で
 - ・潮風が直接当たらないところ
 - ・海岸面と反対側になること
- ⇒耐塩害仕様：ステンレス製の有圧換気扇及び部材

《重塩害地域》

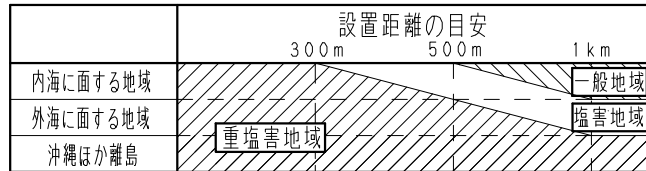
- 設置場所が海から300mを超え1km以内で
 - ・潮風が直接当たるところ
 - ・海岸に面するところ
 - 設置場所が海から300m以内のところ
- ⇒耐重塩害仕様：
耐重塩害仕様の商品はありません。

設置距離の目安 設置環境により条件が異なります

■潮風が当たらないところ



■潮風が当たるところ



日本冷凍空調工業会（JRA）空調機器の耐塩害試験基準による

※上記の区分はあくまで目安であって、潮風の到達する地域においては数km離れた地域でも塩害が発生することがあります。潮風が直接あたるか、あたらないかを見極めることは難しいこともあり、海岸線から数km以内の地域においては耐塩害仕様が必要と考えていただく必要があります。

※塩害仕様であっても設置環境によっては塩害による不具合が生じることがあり、塩害の可能性がある地域においては定期的な点検をお勧めします。

名 称		品 番	
30cm有圧換気扇（ステンレス製）		FY-30MSX4	
作成年月日	'12.12.10	尺 度	面
改訂年月日		Free	整理番号
		FC-862	改訂NO.
			0
パナソニック エコシステムズ株式会社			